

株式会社 東京電機

所在地:つくば市桜三丁目11番地1

業種	製造業	平均年齢	42歳
事業所の従業員数	165名(令和5年度) 男性135名/女性30名	育児休業取得者数	4名(令和5年度) 男性4名/女性0名
平均休業日数	約1か月	申請年度	令和5年度

取組内容

- 社内広報や会議等で育休取得の奨励・広報を行っている。
- 取得率についても社内会議で発表している。
- 人材募集時には各種リクルートサイトに育休の取得実績を掲載。
応募者不足に悩む企業もいる中、一定の応募人数を得ることができている。
- 資格保有者専任の業務もあるものの、資格保有者を複数名設置することで代替可能にしている。



社内の雰囲気

- 働きやすさ改善の一環として取組を始めた。
- 個人の発言や能力が重視される社風であり、従業員が声を上げやすい雰囲気。育児休業についても社内広報をしたところ自然に取得希望者が現れた。
- 従業員の中でも育児休業取得をサポートする雰囲気が根付いている。業務時間固定かつ現場作業が多いもののチーム内で業務の調整を行うことで対象従業員が長期の休暇を取得できるようにしている。

変わったこと・今後について

- ✓ 育児休業にあたっての業務引継ぎの際、従業員同士のコミュニケーションの促進が見受けられた。
- ✓ 令和5年(2023年)現在で取得率100%を達成しているため、今後も社内広報を継続するなどしてキープしていきたい。

育児休業を取得した男性従業員の



夫婦間で作業の分担ができたため、第一子よりも育児休業を取得した第二子の時の方が精神的・身体的に安定していた。育児の大変さや子の成長の喜びを共有できた。

(出生直後より一か月育児休業を取得したが)配偶者の体調や体力が一か月では戻らなかったため二か月ほど取得すれば良かったと感じた。また、子の動きが活発になる時期も育児休業が必要だと思った。